




令和6年度 GKP 広報大賞 エントリーシート

| | |
|--|--|
| 団体名 <p style="text-align: center;">今治市</p> | 団体区分 (混成の場合は複数☑) <input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 学校・NPO・個人等 |
| 取組名 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;">  <div style="text-align: center;"> <p>今治下水道広報戦略 2024</p> <p>～FC 今治オリジナルデザインマンホールの制作～</p> </div>  </div> | |
| 責任者 (実際に広報に取り組んだチームの代表者) 氏 名 : 伊達 直哉 所 属 : 下水道業務課 電 話 : 0898-36-1570 E-mail : gesuig@imabari-city.jp | |
| 担当チームの構成 (外部人材を活用している場合や外部委託をしている場合等は、その旨記載して下さい) 企画・実施 : 市職員(2名) 協力 : 株式会社今治. 夢スポーツ (FC 今治運営会社) | |
| 取組のポイント (一言でいうとどういう取組かを、箇条書き等で記載して下さい) <div style="display: flex;">  <ul style="list-style-type: none"> ○ 今治市独自の広報戦略による下水道事業の積極的な情報発信 ○ 民間企業を巻き込んだ「官民連携」での取組 ○ クラウドファンディング型のふるさと納税 (ガバメントクラウドファンディング) を活用した斬新かつ大胆なアイデア ○ 寄付金を活用した「ゼロ予算」での取組 ○ デザインマンホールの制作とマンホールカード発行(予定)による地域の賑わい創出 </div> | |
| アピールポイント <p>下水道は、私たちの生活に欠かせない重要なインフラです。その下水道を、もっと身近に感じてほしいとの想いから、誰でも自由に支援できる「寄付」を募り、「このマンホールは自分たちが作った!」と貴重な体験ができる参画型のプロジェクトとなっています。この体験が、「マンホールを実際に見に行きたい!」という地域の賑わい創出にも繋がると考えています。</p> <p>また、幅広い世代の方へ下水道に興味を持ってもらうため、情報発信力のあるFC今治と連携しました。Jリーグに所属するFC今治は、今年J2初昇格を決めたほか、元サッカー日本代表の岡田武史氏が代表を務めていることから、地域住民をはじめ市内外のサッカーファンなど多くの方々から応援されています。</p> <p>「縁の下の力持ち」と言われるマンホールが、FC今治の挑戦を「足元」から応援するという話題性もあって、多くの方からご支援いただき、企画を通じて下水道の魅力を知ってもらうことができました。</p> | |
| 要したコスト なし(寄付金を全額、下記費用に充当予定) ※サイト手数料(寄付額×10%) + デザインストーリーマー10万円/枚 + 鉄蓋5万円/台 + 工事費0円 + 報告書及びお礼状関係経費8万円(概算) + その他5万円(概算) | |

取組の概要（適宜、写真や図等を挿入して下さい。複数年度にわたる取組の場合は、その旨記載して下さい）

事業の目的と経緯

今治市は、令和7年1月16日に合併20周年を迎えます。下水道業務課では、合併20周年を盛り上げるため、今年9月に「**今治市合併20周年記念デザインマンホール**」を制作し、そのお披露目式を行いました。会場には中学生マンホーラーが登場するなど、私たちの想像を上回る反響がありました。



これを機に、下水道の大切さをより多くの方に知ってもらうため、デザインマンホールを活用した**インパクトのある広報戦略**として、スポーツを通じた交流をはじめ様々な地域イベントに積極的に貢献しているFC今治と連携し、ガバメントクラウドファンディングを活用した事業の実施に至りました。

事業概要

自治体：今治市
 事業者：株式会社今治・夢スポーツ（FC今治運営会社）
 目標額：100万円
 デザイン：株式会社今治・夢スポーツ
 設置場所：アシックス里山スタジアム周辺
 募集期間：2024年10月25日～12月20日
 返礼品：なし（別途、お礼状有）
 その他：**第26弾マンホールカード申請予定**



広報活動

今治市では、地域の魅力を全国へ発信するため、今年6月に全部署横断型の「**戦略的情報発信プロジェクトチーム**」を立ち上げ、プレスリリース配信サービスを運営する「株式会社PR TIMES」を通じて全国発信を行いました。また、**FC今治との共同記者発表**を実施したことで、多くのメディアに取り上げられました。



成果

（数字を交えるなどできるだけ具体的に記載して下さい）

エントリーシート提出時点（12/10）において、**寄付額は1,042,000円**となり、目標を達成することができました。これは、上記広報活動のほか、SNSでの情報発信やチラシ配布活動が多くの方の耳目に届いた結果だと思います。

また、同様の事例を他市と比較しても、より多くの方からご支援いただき、**支援者数は100人**に達しました。

さらに、戦略的情報発信プロジェクトチームによる広報活動においては、今回の取組を**計27**のメディアに取り上げていただき、**広告換算値で100万円超**という想定以上の結果に至りました。

今治市 祝!12昇格!!「FC今治オリジナルデザインマンホール」を制作し、地域の挑戦を応援しよう!

カテゴリー:まちづくり



寄付金額 **1,042,000円**

104.2%

目標金額:1,000,000円

達成率 **104.2%**

支援人数 **100人**

終了まで **11日 / 57日**

愛媛県今治市(えひめけん いまほりし)

お気に入り

ふるさと納税で応援